

「日本の戯曲研修セミナー」 in 東京 2020 《オンライン版》

【事前研修】三島由紀夫を読む！

8月28日(金) 19:00-21:00

イントロダクション

8月29日(土) 14:00-16:00 トーク「三島由紀夫戯曲における上演の想像力」

三島由紀夫を読む！

ゲスト:青木純一(文芸批評)

9月14日(月) 19:00-21:30

自己紹介、研修の目的

9月15日(火) 19:00-21:30

第一幕

9月16日(水) 19:00-21:30

第二幕

9月17日(木) 19:00-21:30

第三幕

9月18日(金) 19:00-21:30

第四幕

9月19日(土)

自主研修日

9月20日(日) 13:00-18:00

全体ディスカッション&クロージング

【使用戯曲】

『鹿鳴館』新潮文庫版をテキストとして使用、事前にご用意ください

【参加要項】

- Zoomに接続可能であること
- セミナー時間に常時接続の状態ですらること
- 参加動機を400字以内(戯曲、三島への興味関心など)

【定員】セミナー参加:16名、見学:40名

【お申し込み〆切】8月16日(日) ※先着順

【会場】Zoom。入室先は参加者に通知

【料金】セミナー参加:5,000円(通し) ※協会員2,000円

見学:1,000円(通し) ※協会員無料

お支払いは銀行振り込みとなります

【お申し込み】

日本の戯曲研修部〈東京〉

お申し込みフォーム

▶セミナー参加



▶見学



またはお名前、所属、連絡先(メール、電話)を明記の上、メールにてご応募ください。のちほど詳細をご連絡いたします

✉ gikyoku_tokyo@yahoo.co.jp

ナビゲーター
宮田慶子

『鹿鳴館』

三島由紀夫を読む！



戯曲研修セミナーとは

2010年「近代戯曲研修セミナー」としてスタートし17回の開催を経て、2018年より「日本の戯曲研修セミナー」に生まれ変わった。日本演出者協会が、演出家が戯曲を読み解き、演出の方法を探るために企画したもので、日本近代戯曲の総括および現代戯曲の研究に野心的に取り組む勉強会でもある。

前回までに25名の劇作家を取り上げてきた。戯曲に関わる方、戯曲に関心がある方、戯曲の読み解き方を知りたい方、すべての人に開かれた場。

日本の戯曲研修部〈東京〉:

秋葉舞滝子 岩崎聡子 川口典成 黒川逸朗
蔵人 黒澤世莉 小林拓生 坂手洋二
篠本賢一 外波山文明 中村喙夫 林英樹
日澤雄介 平野智子 丸尾聡 吉田康一

助成:

文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

主催:文化庁、一般社団法人日本演出者協会

企画・制作・問い合わせ:一般社団法人日本演出者協会



一般社団法人 日本演出者協会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F

TEL: 03-5909-3074

FAX: 03-5909-3075

✉ j_d_a_info@yahoo.co.jp

<http://jda.jp>

宣伝美術:松田陽子